株式会社フジ
2026年2月期 決算説明会

2026年4月7日(火)
株式会社フジ

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

本日の内容

1 2025年度 連結決算概要

2 2026年度 成長戦略

3 2026年度 通期連結業績予想

※当資料内では、「2026年2月期」を「2025年度」と表記

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

1 2025年度 連結決算概要

2 2026年度 成長戦略

3 2026年度 通期連結業績予想

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

営業収益は7期連続増収、過去最高を更新

✓節約志向の高まりで「安さ」を求めるお客さまニーズに対応

✓競争力向上のための改装など積極的な投資を継続

✓投資有価証券等の売却により特別利益を計上

【連結経営成績】

（単位：百万円、%）

	2024年度		2025年度		増減	
	実績	売上高比	実績	売上高比	増減	前年同期比
営業収益	808,928	—	814,260	—	5,332	0.7
営業利益	12,953	1.7	11,217	1.4	△1,736	△13.4
経常利益	14,315	1.8	12,527	1.6	△1,788	△12.5
親会社株主に帰属する当期純利益	3,818	0.5	8,176	1.0	4,358	114.1

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜損益計算書＞

【連結損益計算書】

（単位：百万円、%）

	2024年度 (2024年3月1日～ 2025年2月28日)	2025年度 (2025年3月1日～ 2026年2月28日)
売上高	**778,238**	**784,256**
売上原価	559,421	564,499
売上総利益	218,817	219,757
営業収入		
不動産賃貸収入	20,112	19,421
その他営業収入	10,576	10,581
営業総利益	249,507	249,760
販売費及び一般管理費	236,554	238,543
営業利益	**12,953**	**11,217**

【売上高】

前年同期比0.8％増

✓節約志向の高まりに対応した「低価格訴求」の強化

✓EDLP商品やPB商品の拡充を積極的に推進し売上高を底上げ

【営業利益】

前年同期比13.4%減

✓積極的な賃上げや物流費高騰、店舗の保守・修繕費用の増加で販売費および一般管理費増加

✓結果、営業利益は減益

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

販売費および一般管理費内訳（単体）

【人　件　費】従業員満足につなげる積極的な賃上げを継続して実施
【設　備　費】競争力向上を目指した既存店の改装の実施
省エネの取り組み継続で、電気料金をコントロール
結果、設備費を抑制
【販売管理費】インフレ下で物流コストが継続して上昇

【販売費及び一般管理費内訳】（単体）

（単位：百万円、%）

	2024年度	2025年度	前年同期比
人件費	108,193	109,980	1.7
販促費	7,726	7,919	2.5
販売管理費	16,751	17,758	6.0
設備費	69,429	68,772	△0.9
（うち、電気料金）	17,220	16,288	△5.4
一般費	17,702	17,557	△0.8
販売費及び一般管理費	**219,804**	**211,987**	**1.0**

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜損益計算書＞

【連結損益計算書】

（単位：百万円、%）

	2024年度 (2024年3月1日～ 2025年2月28日)	2025年度 (2025年3月1日～ 2026年2月28日)
営業外収益計	**2,180**	**2,106**
受取利息	54	64
受取配当金	388	393
持分法による投資利益	1,024	973
補助金収入	97	99
その他	616	574
営業外費用計	**817**	**796**
支払利息	459	452
その他	358	344
経常利益	**14,315**	**12,527**

【経常利益】

前年同期比12.5％減

✓持分法適用会社の投資利益として第3四半期分まで計上

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜損益計算書＞

【連結損益計算書】

（単位：百万円、%）

	2024年度 (2024年3月1日～ 2025年2月28日)	2025年度 (2025年3月1日～ 2026年2月28日)
特別利益計	367	10,496
固定資産売却益	67	38
投資有価証券売却益	241	10,374
事業譲渡益	58	83
特別損失計	7,206	14,873
固定資産除売却損	1,325	822
減損損失	4,839	11,880
投資有価証券評価損	1	–
店舗閉鎖損失	161	1,466
店舗閉鎖損失引当金繰入額	878	704
税金等調整前当期純利益	**7,477**	**8,150**

【特別利益】
✓保有株式売却により増加

【特別損失】
✓減損損失を計上
✓店舗閉鎖損失を計上

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜損益計算書＞

【連結損益計算書】

（単位：百万円、%）

	2024年度 (2024年3月1日～ 2025年2月28日)	2025年度 (2025年3月1日～ 2026年2月28日)
法人税等	2,741	2,646
法人税等調整額	903	△2,675
当期純利益	3,832	8,179
非支配株主に帰属する当期純利益	13	3
親会社株主に帰属する当期純利益	3,818	8,176

【親会社株主に帰属する当期純利益】

前年同期比114.1%増

✓減損損失の計上により法人税等調整額が減少し当期純利益が増益

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜貸借対照表＞

✓ 有利子負債を削減(長期借入金削減)の結果、有利子負債依存度は業界水準を下回る10.6％に減少

【連結貸借対照表】

（単位：百万円、％）

		2024年度（2025年2月28日）		2025年度(2026年2月28日)		
		連結	構成比	連結	構成比	増減
資産の部	流動資産	78,744	19.1	99,218	23.9	20,474
	固定資産	333,064	80.9	315,993	76.1	△17,071
総資産合計		**411,808**	**100.0**	**415,212**	**100.0**	**3,404**
負債・資本の部	流動負債	121,331	29.5	133,777	32.2	12,446
	固定負債	72,449	17.6	54,207	13.1	△18,242
	負債合計	193,780	47.1	187,984	45.3	△5,796
	純資産合計	218,028	52.9	227,227	54.7	9,199
負債純資産合計		**411,808**	**100.0**	**415,212**	**100.0**	**3,404**
有利子負債		70,451	17.1	44,121	10.6	△26,330

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜キャッシュ・フロー計算書＞

- ✓ **営業CF** ：税金等調整前当期純利益の増益、減価償却費の増加、および会計年度末が金融機関休業日の影響等により増加
- ✓ **投資CF** ：投資有価証券の売却により増加
- ✓ **財務CF** ：長期借入金の返済等により減少

【連結キャッシュ・フロー計算書】

（単位：百万円）

科目	2024年度 連結累計期間	2025年度 連結累計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,747	37,740	20,993
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,969	3,901	16,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,669	△28,988	△14,319
現金及び現金同等物の増減額	△10,891	12,652	23,543
現金及び現金同等物の期首残高	37,182	26,291	△10,891
現金及び現金同等物の期末残高	26,291	38,943	12,652

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1．2025年度 連結決算概要＜主要な経営指標＞

【主要な経営指標】

（単位：%）

	2024年度	2025年度
総資産当期純利益率(ROA)	0.9	2.0
自己資本当期純利益率(ROE)	1.8	3.7
売上高営業利益率	1.7	1.4
売上高経常利益率	1.8	1.6
1株当り純資産（円）	2,513	2,619
自己資本比率	52.9	54.7
投下資本利益率(ROIC)	3.2	4.2

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1 2025年度 連結決算概要

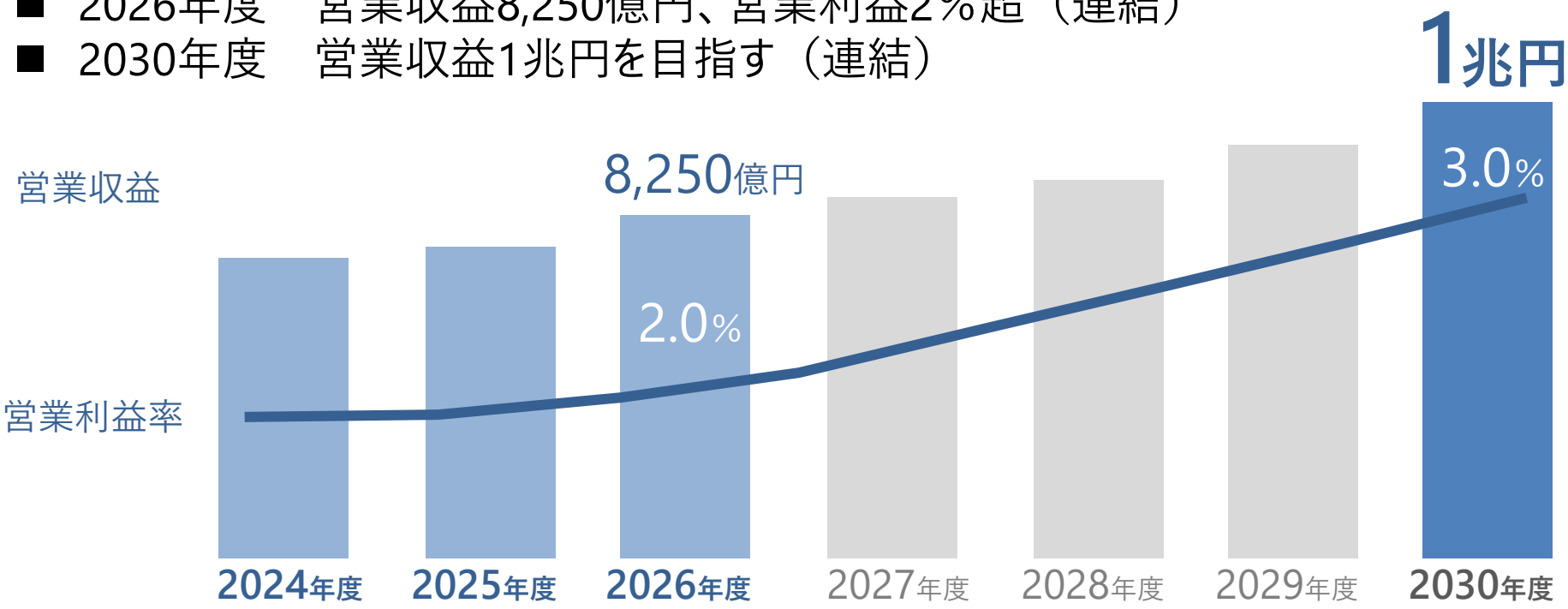
2 2026年度 成長戦略

3 2026年度 通期連結業績予想

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2024-2026 中期経営計画

■ 2026年度　営業収益8,250億円、営業利益2%超（連結）
■ 2030年度　営業収益1兆円を目指す（連結）



■ 2024年度～2026年度 **投資額**（累計）

- 店舗投資　**720億円**
  （活性化、S＆B、新店、修繕）
- 環境・グリーン　**60億円**
  （冷媒ガス交換、LED照明、空調）
- サプライチェーン・デジタル　**80億円**
  （ＰＣ、物流・マーケティング、業務効率化）

2024年～2026年投資額　860億円

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

■2026年度 フジを取り巻く環境

政 治
- 政府による経済対策の推進
- 2024年問題の深刻化
- 中東情勢の緊張よる価格の上昇

経 済
- 緩やかな内需主導の回復
- 賃上げ以上の物価高騰継続
- 中東情勢の緊張よる価格の上昇

お客さま
- 節約志向の高まり
- 特売日やまとめ買い需要増加
- キャッシュレス決済、アプリ増加

競 合
- DS、ドラッグストアの出店加速
- 業態を超えた低価格競争激
- アプリ、SNSの普及

社 会
- 少子化の進行と働き手の不足
- 気候の変化で生鮮品も不安定
- 外国人増加による消費活動変化

技 術
- 生成AIを使った店舗運営が進展
- ロボットによる品出し・管理の普及
- OMOの進行

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

■2026年度 フジの戦略

- **中期経営計画の実行推進**（最終年度として、統合課題の解決）

①企業文化の確立 ②既存事業の改革 ③事業インフラの統合とシナジー創出

- **営業力の強化**（新たな顧客ニーズへの対応や各エリアでの競争力の向上）

- “安さ”というお客さまのニーズにお応えするべく、EDLP商品の強化、トップバリュ・自社オリジナル商品の拡販などの施策を強化

- 快適な買物環境の実現を目指した店舗施設のリニューアルに積極投資

- **コスト構造改革**（将来に向け永続的に成長できる構造改革）

- インフレなどによるあらゆるコスト上昇に対する施策を早期より実施

- 省人化・省力化に向けての新たな価値を創出

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

営業力の強化

商品
価格訴求・PB・
自社オリジナル商品

店舗
改装による活性化
建て替え

コスト構造の改革

物流
プロセスセンター
再編による効率化

システム
統合による
省人化・省力化

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜商品＞

■価格訴求の強化

- 節約志向の高まりに対応
- 厳選商品をEDLP商品として「全力プライス」「毎日が安い」を拡販

＜EDLP 3つの取り組み＞

全力プライス

食料品から日用品まで月ごとに厳選商品を“全力値下げ”で提供

毎日が安い！お値打ち価格

毎日のくらしに欠かせない食料品や日用品をお求めやすい価格で提供

FUJI FUJI GRAND プラスポイント

エフカ会員さまへ対象商品お買上げで基本ポイントにプラスポイントを贈呈

MaxValu マルナカ クーポン値引

対象商品を購入の際にiAEONアプリのご利用で記載の金額を値引き

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2026年度の取り組み＜商品＞

2025年度
全力プライス
売上高
294
億円

2026年度
全力プライス
売上高目標
350
億円

2030年度
全力プライス
売上高目標
500
億円

■価格訴求の強化

- 節約志向の高まりに対応

  期間を決めて厳選商品をEDLP商品として「毎日が安い」を実現

- アイテム数を増やし、厳選商品の分かりやすい売場を展開

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2026年度の取り組み＜商品＞

■プライベートブランド商品の拡大を加速

- 価格訴求の取り組みとして生活必需品を中心に導入拡大
- トップバリュ構成比は**9.5**％

さあ、ワクワクするほうへ!
トップバリュ

もっと安心、もっとやさしく
トップバリュ グリーンアイ

今日も明日も、ほしいもの
トップバリュベストプライス

【トップバリュ売上推移】

2024年度	2025年度	2026年度(目標)	2030年度(目標)
約631億円	約707億円	約900億円	1,200億円

前年比＋112％　前年比＋127％

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2026年度の取り組み＜商品＞

■自社オリジナル商品の拡大

- 地元のメーカー様とともに地元にこだわった商品を開発
- 結果、売上および構成比も年々拡大

＜2025年度＞

自社オリジナル商品

売上高 **335億円**

（前年比 138%）

構成比 **4.5%**

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2026年度の取り組み＜商品＞

■自社オリジナル商品の拡大

- 売上高は年々拡大
- 2030年度には売上500億円を目指す

2024年度
242
億円

前年比
＋138％

2025年度
335
億円

前年比
＋107％

(目標)
2026年度
360
億円

(目標)
2030年度
500
億円

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

■商品 (価格訴求・PB・自社オリジナル商品)

2025年度
売上高
2,815
億円

2030年度
売上高目標
4,000
億円

	2025年度実績	2030年度目標売上高	コメント
全力プライス	294億円	500億円	客数増加と販売の安定化
毎日が安い	1,430億円	1,560億円	客数増加と販売の安定化
プラスポイント/クーポン	125億円	140億円	価格以外での来店動機づくり 固定客化の推進
トップバリュ	631億円	1,200億円	荒利益高の積み増し
自社オリジナル商品	335億円	500億円	来店動機の強化・ファンの獲得
合計	2,815億円	約4,000億円	

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜店舗＞

■競争力強化に向けての投資

- 改装やスクラップ＆ビルドを継続して推進

・2024~2025年度
投資額 約187億円

・2026年度
投資額(予定) 約113億円

改装店舗数推移(累計)

	2024年度	2025年度	予定 2026年度
改装	37	37	50
S&B・新店 (業態変更含む)	6	5	7
計	43	42	57
累計	85		142

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜店舗＞

■ 2024年度改装店舗状況

2024年度実施 **43店舗**

改装店舗売上前年比

2024年度	2025年度
102.6%	107.4%

（改装一例）

ザ・ビッグ防府店（山口県防府市）

- DS専用商品を徹底的に売り込み売上を伸長

2024年3月リニューアル

マルナカ白島店（広島県広島市）

- 重点商品やPBの拡販で売上を伸長

2024年5月リニューアル

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2026年度の取り組み＜店舗＞

■ 2025年度改装店舗状況

2025年度実施 **42店舗**

改装店舗売上前年比
2025年度
106.7%

（改装一例）

フジグラン神辺（かんなべ）（広島県福山市）

2025年6月リニューアル

マックスバリュ宝殿店（ほうでん）（兵庫県高砂市）

2025年7月リニューアル

▶ **2026年度は、改装 50 店舗、S&B 7 店舗を計画**

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜物流・プロセスセンター＞

■物流の効率化

- 屋号を超えた配送システムの統合
- 効率的な物流網の実現

2025年度
配送効率に関する支払い
0.9億円削減！

第2フェーズとして2026年度も四国エリアの低温物流を中心に
センター直轄店舗再編を進め配送効率の向上を実現

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

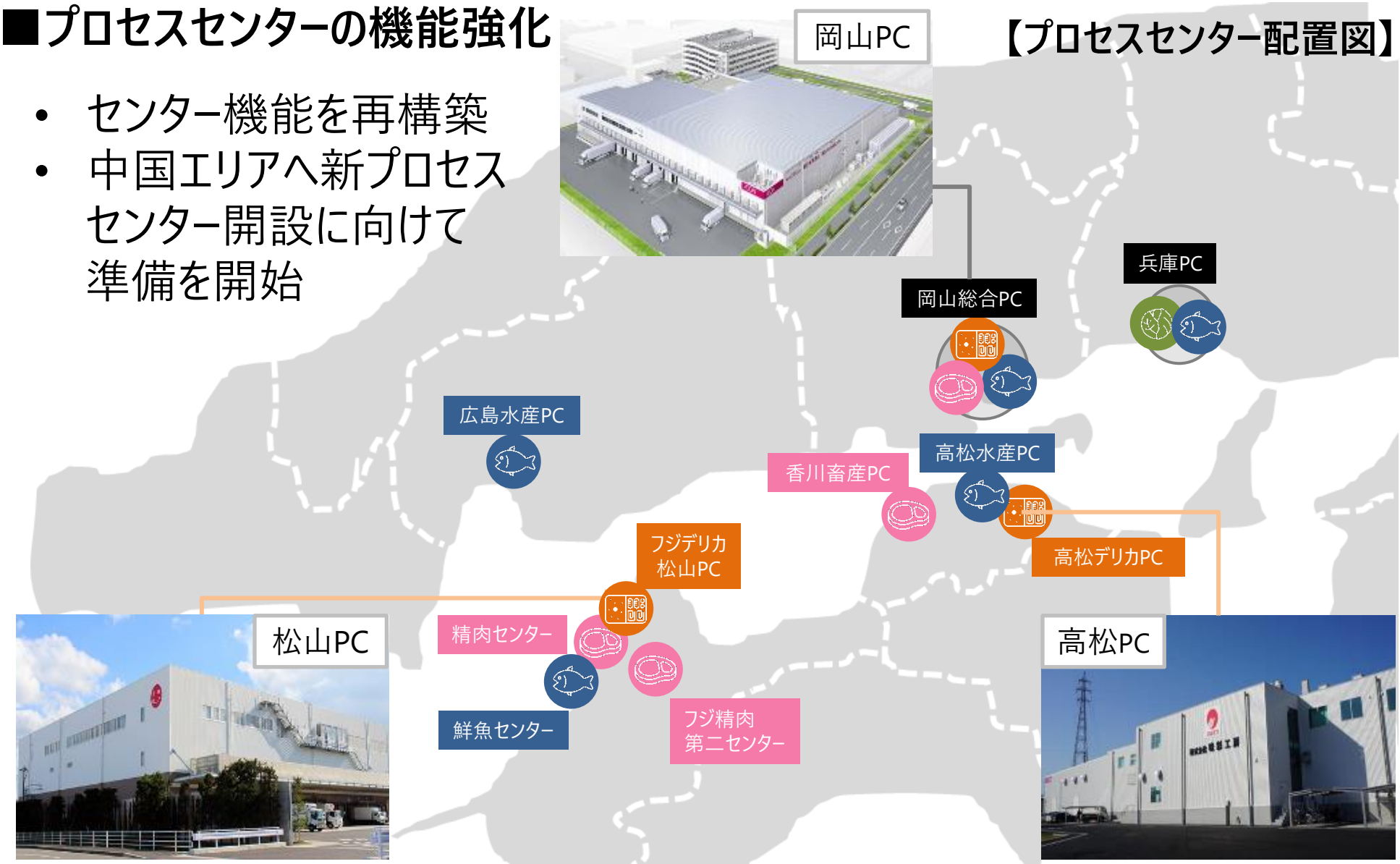
AEON

2．2026年度の取り組み＜物流・プロセスセンター＞

■プロセスセンターの機能強化

- センター機能を再構築
- 中国エリアへ新プロセスセンター開設に向けて準備を開始

【プロセスセンター配置図】



FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜物流・プロセスセンター＞

■ プロセスセンター

- 自社ならではのオリジナル商品の開発し、簡便商品を中心に出荷量拡大
- 産地・素材・製法にこだわり、おいしさを追求
- 機械化をさらに拡大し、供給拡大・鮮度向上を目指す

＜デリカ＞

2026年度
出荷目標
200
億円

自社製玉子焼きを使った
『こだわり鶏めしの
玉子焼き弁当』

＜畜産＞

2026年度
出荷目標
240
億円

＜水産＞

2026年度
出荷目標
207
億円

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜省人化・省力化＞

■ デジタル投資による省人化・省力化

- セルフレジ・セミセルフレジの導入拡大（1店舗あたり**160**時間 削減）
- 電子棚札の導入拡大（2025年度末時点で**210**店舗 へ導入）

2026年度は、フジ屋号店舗を中心に導入拡大を予定

▲フルセルフレジ

▲セミセルフレジ

▲お得情報も電子棚札で表現が可能に

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

■ 需要予測型自動発注システム

- 2025年度、全店に需要予測自動発注システムを導入
- 店舗ごとの過去の曜日や時間帯ごとの販売実績やチラシ・特売の有無などを自動で算出し、商品を自動で発注
- 店頭での発注作業の時間を削減するとともに、売場の品切れ防止や値引き・廃棄の削減を実現

2025年度　2024年度からの推移

＜売価変更削減額＞

昨年比 0.4% 削減

＜廃棄削減額＞

昨年比 11.0% 削減

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

2．2026年度の取り組み＜システム統合＞

■ 新プロモーションの推進

- SM全店での共通販促を実施

2026年度
販促費削減
3.1億円
見込み

※エフカ販促・WAON販促は、お客さまの使用されるカードに応じて適用される。

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

2．2026年度の取り組み＜システム統合＞

■ POSシステム統合

- 支払い方法の統一を推進
- フジ屋号店舗でのイオンオーナーズカードの利用が可能になる予定

＜お支払い方法の統一＞

FUJI FUJI GRAND 屋号

ICOCA iD QUICPay

各種タッチ決済の利用開始

MaxValu マルナカ 屋号

エフカの利用開始

＜イオンオーナーズカード＞

＼ フジ屋号店舗でも利用可能に！ ／

※アプリでの利用は
板カード開始後を予定

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

1 2025年度 連結決算概要

2 2026年度 成長戦略

3 2026年度 通期連結業績予想

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

3．2026年度 通期連結業績予想

【通期連結業績予想】

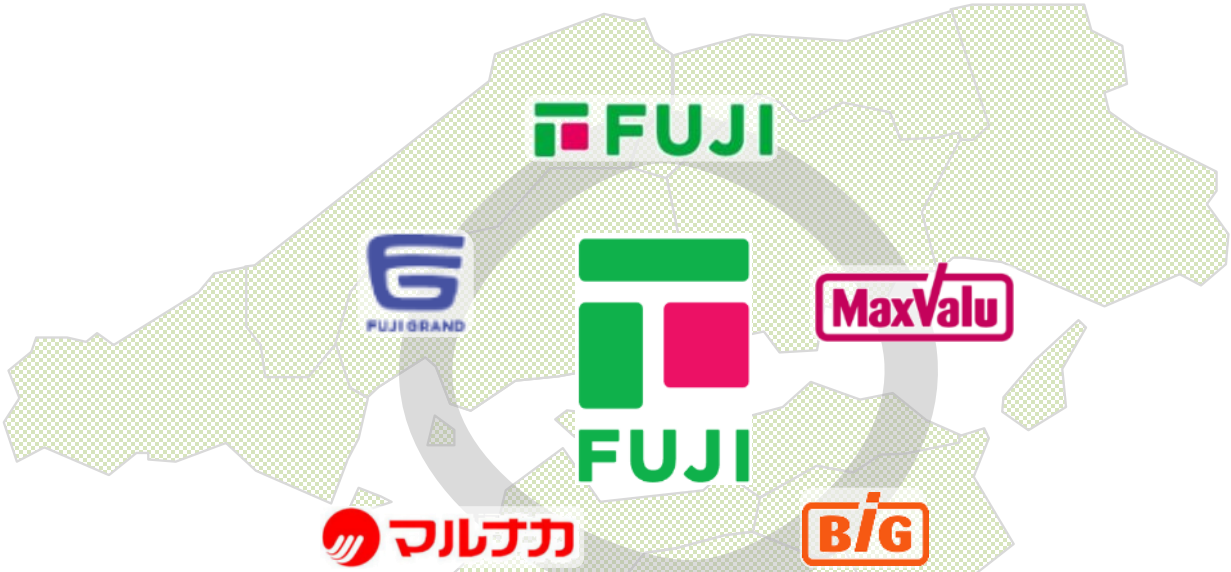
（単位：百万円、%）

	2025年度 (2026年2月期) 通期連結業績	2026年度 (2027年2月期) 通期連結業績予想	前年同期比
営 業 収 益	814,260	825,000	1.3
営 業 利 益	11,217	17,000	51.5
経 常 利 益	12,527	17,200	37.3
親会社株主に帰属する当期純利益	8,176	7,000	△14.4
1株当たり当期純利益	94.36円	80.79円	－
1株当たり配当	30円	30円	－

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

地元に、新しいつながりを。



＜予測に関する注意事項＞

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている 見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって、生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

※ この資料の著作権は(株)フジに帰属します。いかなる理由によっても当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。

｜参考｜ESG経営の取り組み

Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

ＥＳＧ経営の推進	● 「サステナビリティ基本方針」にもとづく行動 ● ＥＳＧに関する定量・数値目標の設定 ● 目標達成に向けた取り組みの推進

■ ＥＳＧ実行計画

	Environment 環境			Social 社会			Governance ガバナンス
重点テーマ	• 脱炭素社会の実現	• 資源循環の促進	• 生物多様性の実現	• 地域社会への支援	• スポーツ促進、文化振興	• ダイバーシティ、働き方改革	• 法令遵守に基づく運営
取組施策	• 省エネの推進 • 節電対応 • 再エネの活用	• リサイクル資源の活用 • レジ袋、プラ資材の削減 • 食品廃棄の削減	• 環境、資源保護型商品の拡販 • 店舗、事業所の緑化	• 地域団体、ボランティア支援 • 地産地消、食育の支援 • 募金、チャリティイベント	• スポーツチーム協賛、支援 • 健康増進イベント協賛 • 伝統芸能支援、文化振興	• ワークライフバランスの確保 • 性別等による不平等解消 • 休暇、有給取得の促進	• コンプライス遵守、研修、教育 • コンプライス体制モニタリング

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

E Environment 環境

■ フードバンク・フードドライブ活動

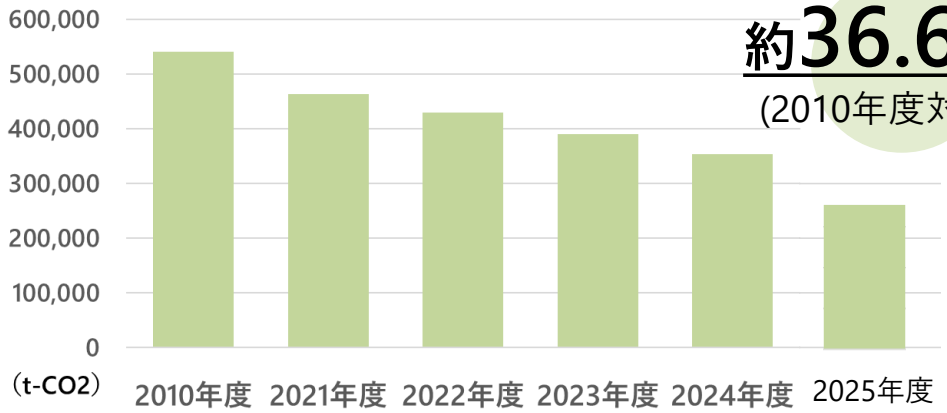
フードバンク
実施店舗
356店舗

フードドライブ
実施店舗
344店舗

■ 省エネ、創エネによる環境負荷低減の取り組み

太陽光パネル
設置店舗数
104店舗

CO_2排出量削減進捗
約36.6%
(2010年度対比)



FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

S Social 社会

■ 包括連携協定締結

イオングループ各社と連携し、各市町と包括連携協定を締結。

＜2025年度下期の締結市町＞

- 香川県綾川市　10月31日
- 愛媛県今治市　11月10日
- 愛媛県新居浜市　11月12日

■ 地域スポーツ支援

【フジ主催スポーツ大会】28回

【スポーツ教室】
- シーガルズ　17回
- ヴィクトリーナ　2回
- カマタマーレ　8回

【インクルーシブ教室】
- シーガルズ　4回
- ヴィクトリーナ　1回
- 愛媛FC　1回

■ 食育教室

健康増進を目的に地域の小学校・行政スポンサーチームと連携

下半期
食育教室
12回 開催

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

S Social 社会

■移動スーパーの拡大

売上高前年比

108.0%

ルート数

約800ルート！

県別移動スーパー数

県名	拠点店舗数	車両数	県名	拠点店舗数	車両数
兵庫	16	21	香川	7	11
岡山	7	8	愛媛	23	40
広島	15	26	高知	7	9
山口	11	19	徳島	6	8
島根	1	2	鳥取	1	2

合計 拠点店舗 **94店舗** 車両台数 **146台**

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON

■フジグラン大州跡地でコミュニティの場を提供

- 3月25日にフジグラン大州跡地にて移動スーパーに加えてカフェスペースを設け、コミュニティの場を提供する『**ちいフジ**』を実施
- 地元の社会福祉協議会様などと連携し、地域のつながりを創出

▲『地域の小さなフジ』として、移動販売と連携したコミュニティの場を提供

FUJI Copyright © 2026 FUJI CO., Ltd. All Right Reserved

AEON